

## 第40回都市公園等コンクール 国土交通省都市局長賞 受賞作品の概要

### 特定テーマ部門 (テーマ：都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み)

受賞作品：SHEEPATH PARK

対象施設：SHEEPATH PARK

所在地：大阪府泉大津市

受賞団体：泉大津市、株式会社E-DESIGN、株式会社緑景、ジオグラフィック・デザイン・ラボ、シーパスパーク・パートナーズ共同企業体、シーパスパーク・クラブ、株式会社バルニバービ

市民会館跡地に、市民活動と健康を促進する拠点として公園用地と民間活用用地を一体的に整備した取り組みである。

市民が愛着を持って過ごし育てる場所として、設計段階から供用後の運営まで、官民連携・市民共創により将来にわたり更新され続ける活動や仕組みづくりが高く評価された。



## 第40回都市公園等コンクール (一社)日本公園緑地協会会長賞 受賞作品の概要

### 設計部門

受賞作品：千葉公園「芝庭」整備事業

対象施設：千葉公園

所在地：千葉県千葉市

受賞団体：大和リース株式会社、千葉市、株式会社拓匠開発、株式会社 JPF、株式会社塚原緑地研究所、株式会社日比谷アメニス

時代の変化によるニーズの多様化や求められている機能向上に対応するリニューアルのための設計である。

芝生広場を中心とした多世代が集える空間の整備や、グリーンインフラを用いた社会課題の解決の取り組みが評価された。



## 第40都市公園等コンクール (一社)日本公園緑地協会会長賞 受賞作品の概要

### 設計部門

受賞作品：愛・地球博記念公園 リニューアル

対象施設：愛・地球博記念公園

所在地：愛知県長久手市

受賞団体：日本工営都市空間株式会社、株式会社伊藤建築設計事務所、中央コンサルタンツ株式会社、愛知県尾張建設事務所

新たな公園施設の開園とあわせ、国内外から新たな利用者を迎えるために進められた公園のリニューアルである。

公園の入口広場及び園内動線等を、公園が持つ自然と歴史を生かした期待感を持てる空間にしたことが評価された。



### 設計部門

受賞作品：川崎市稲毛公園リニューアル

対象施設：川崎市稲毛公園

所在地：神奈川県川崎市

受賞団体：都市環境研究所、パーク・コーポレーション、MADARA 共同企業体

(構成団体：株式会社都市環境研究所、株式会社パーク・コーポレーション、株式会社MADARA)

川崎駅周辺の公共空間等を活用した回遊性の向上と、滞留空間としての活性化を目的としたリニューアルである。地域の持つ歴史・文化と現在の技術を融合させ、自然のあるべき姿を表現し、新しい文化や交流が生まれる空間の整備が評価された。



### 管理運営部門

受賞作品：三ツ池公園 市民共創の景観改善と交流促進

対象施設：神奈川県立三ツ池公園

所在地：神奈川県横浜市

受賞団体：神奈川県公園協会・石勝エクステリア・サカタのタネGSグループ

(構成団体：公益財団法人神奈川県公園協会、株式会社石勝エクステリア、サカタのタネ グリーンサービス株式会社)

桜の老木化、樹林地の密生化という課題に対応する管理運営である。

専門家や市民等の多様な主体と連携して景観改善を図るとともに、魅力をアップしたフィールドでの市民主体型イベントの開催により、公園の価値向上と人々の交流の促進が評価された。



## 第40都市公園等コンクール（一社）日本公園緑地協会会長賞 受賞作品の概要

### 管理運営部門

受賞作品：大宮交通公園  
対象施設：大宮交通公園  
所在地：京都府京都市  
受賞団体：大和リース株式会社

交通ルールを身に着けることができる市内唯一の交通公園の管理運営である。

「安全な自転車の乗り方を学べる」交通公園として自転車の公園として生まれ変わったことに加え、あそびに来て目に入る公園全体の緑のための「緑を元気にする活動」が評価された。



### 管理運営部門

受賞作品：八幡屋公園C o マネジメントによる多機能化  
対象施設：八幡屋公園  
所在地：大阪府大阪市  
受賞団体：一般財団法人大阪スポーツみどり財団

貴重なまちの資産としての魅力を十分に活かすための指定管理者による10年をかけて取り組んだ管理運営である。

地域の方との安全安心への取り組みから始まり、公園協議会の設立とその活動による公園活用の拡大をはかった「C o マネジメント」（C o：共に）が評価された。



### 特定テーマ部門（テーマ：都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み）

受賞作品：整備と管理一体でアップデートする明治公園  
対象施設：都立明治公園  
所在地：東京都新宿区  
受賞団体：Tokyo Legacy Parks 株式会社

（構成団体：東京建物株式会社、三井物産株式会社、日本工営都市空間株式会社、西武造園株式会社、株式会社読売広告社、株式会社日テレ アックスオン）

民間企業6社の協業による都立公園のリニューアルである。

地域の人々の意見である「パークプライドを醸成できる公園」にするために「風景を継ぐ」、「誇りとなる社」、「多世代の居場所」、「交流のステージ」、「楽しみ創造の場」、「進化への取り組み」の6つのテーマによる整備と管理の一体的な推進が評価された。

